

おおさかの生きものの発見MAP!

鳥の
なかま



オオタカ
秋から冬は都市公園でも見られる。

アオバズク
夏に日本にきて子育てするフクロウ。

オオルリ
山地に来る夏鳥。オスは木の頂上近くでさえずる。



カワセミ
土崖に穴を開け巣を作る。魚が好物。

ツバメ
春、日本に来て、軒下に巣を作る。

ウグイス
山で繁殖。冬は都市公園にもいる。



コゲラ
最近市街地に進出したキツツキ。

カルガモ
一年中池や川で見られるカモ。

イソシギ
海岸・川・沼などにすむ。留鳥。

大阪にもいろんな生きものがいるんだよ!

きのこの
なかま



ドクツルタケ
猛毒で食べると死ぬ。

キヌガサタケ
きのこの女王。竹林で。半日だけの美しい姿。



カヤネズミ
草地にすむ日本一小さなネズミ。

ニホンジカ
北摂の山地で数が増え生態系に影響。

ニホンリス
松ぼっくりやどんぐり、昆虫など雑食。

ホンドギツネ
北河内〜北摂の丘陵・山地にすむ。

ニホンザル
北摂山中にすむ。近年拡大。真面の群れは天然記念物。

ニホンノウサギ
低山〜山地の森林にすむ。

タヌキ
比較的人家の近くにも多い。

イタチ
市内全域に外来種。在来種は減少。

ほ乳類



アカハライモリ
池や川のたまり水にすむ。日本固有の両生類。

カスミサンショウウオ
西日本にすむ希少な両生類。体長約10cm。

トノサマガエル
丘陵地の田んぼや湿地にすむ。

ニホンカナヘビ
平地〜山地の草地や森にすむ。

モリアオガエル
5〜6月、北摂の池や沼で泡状の卵塊をつくる。

ニホンイシガメ
山に近い水辺にすむ。在来種。

ニホニヤモリ
民家などにすむ昆虫を食べる。は虫類。

マムシ
山のやぶや水田などにいる毒ヘビ。

両生類
は虫類

兵庫県

昆虫
その他



ハクセンシオマネキ
片方が巨大なハサミでメスを襲う。

アオウミウシ
体長3cmほどの海の宝石。磯でカイメンを食べる。

アメフラシ
30cmまで成長し、さわると刺の毒液を出す。

アカクラゲ
赤いスジが美しいが毒性は強い。

ウミホタル
夜長3ミリの甲殻類。息は光にもく。

アマモ
魚やイカの赤ちゃんのすみかとなる。

アユ
大和川では1万匹以上が遡上する。

クロダイ
大阪の海を代表する魚。[チヌ]

アカテガニ
[さるかに合戦]にてくくる蟹のカニ。

イタセンパラ
淀川のワンドにすむ天然記念物。二枚貝に産卵。

イタセンパラ
淀川のワンドにすむ天然記念物。二枚貝に産卵。

イタセンパラ
淀川のワンドにすむ天然記念物。二枚貝に産卵。



カブトムシ
幼虫は腐葉土が、成虫は樹液が好物。

アサギマダラ
海や国境を越えて、渡りをするチョウ。

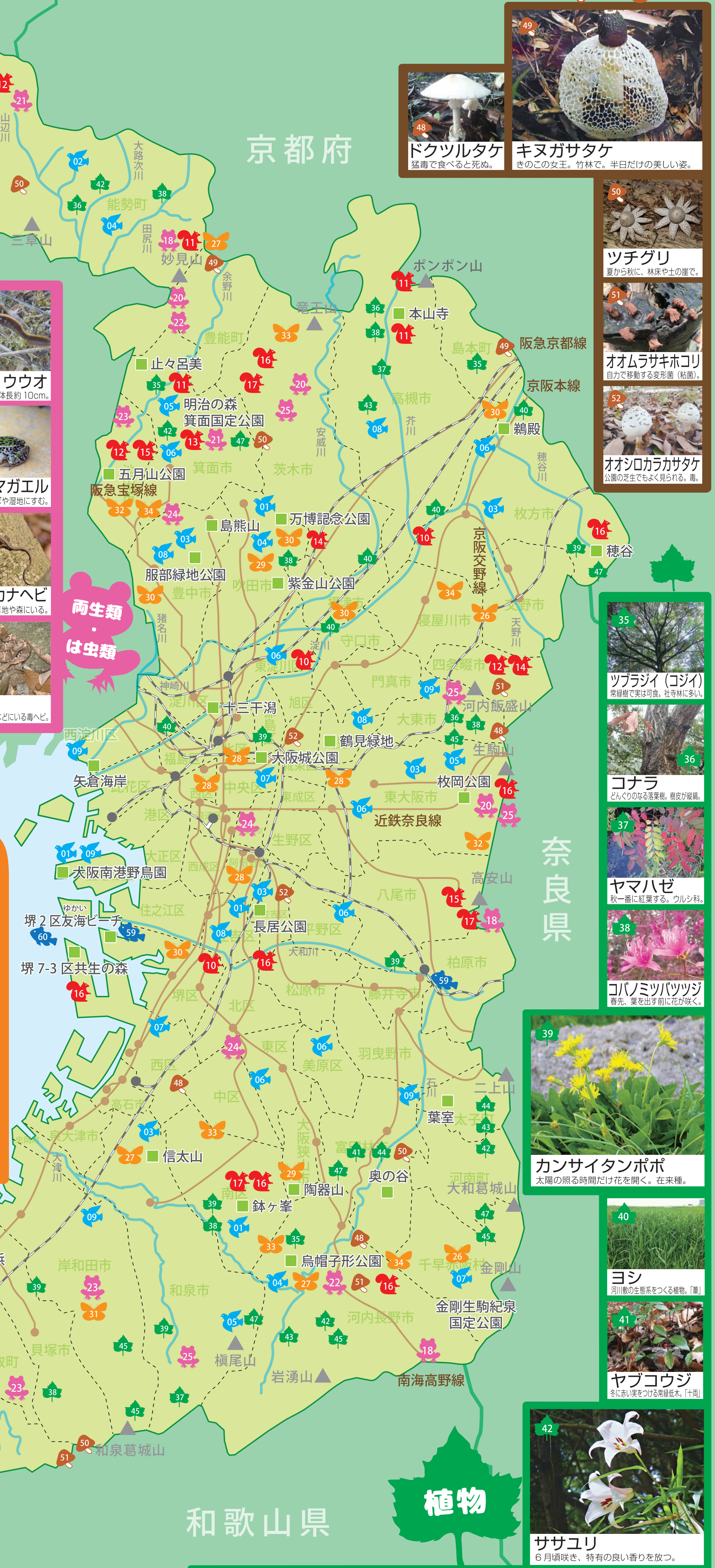
ヤマトタマムシ
昔はこの里で家賃や工芸品を作った。

ヒメボタル
水辺の竹やぶにすむ。点滅は短い。

トノサマバッタ
河川敷や草原に多い。遠くまで飛び、

ミヤマアカネ
7〜11月湿地や小川にすむ。

オオミズアオ
青緑色の美しいが、まゆをつくる。



ツチグリ
夏から秋に、林床や土の窪で。

オオムラサキホコリ
自力で移動する変形菌(粘菌)。

オオシロカラカサタケ
公園の芝生でもよく見られる。毒。

ツブラジイ (コジイ)
常緑樹で実が可食。社寺林に多い。

コナラ
どんぐりになる落葉樹。樹皮が滑る。

ヤマハゼ
秋一番に紅葉する。ウレシシ。

コバノミツバツツジ
春先、葉を出す前に花が咲く。

カンサイタンポポ
太陽の照る時間だけ花を開く。在来種。

ヨシ
河川敷の生態系をつくる植物。[葦]

ヤブコウジ
冬に赤い実をつける常緑低木。[十洲]

ササユリ
6月頃咲き、特有の良い香りを放つ。

植物



ギンリョウソウ
葉裏に白い点がある。[ユリ科]

ハマボウフウ
砂浜で初夏に咲く。食料や薬になる。

ウメノキゴケ
空気のきれいな所で生育。地衣類。

リンドウ
水田や池のふちで、秋に咲く。

ホタルブクロ
初夏に咲く。花色は赤紫から白。